



とうざん しょう
東山の雄

一関市立千厩中学校
学校だより 第9号
令和6年5月17日
文責：菊池

ご来校ありがとうございました

5月10日（金）の授業参観、PTA総会、学年PTAに平日にもかかわらず足をお運びいただきありがとうございました。中学生になった、進級したお子様の姿には成長した様子が見られたでしょうか。また、すべての学年が学級編成を行ったわけですが、学級の雰囲気はいかがだったでしょうか。

PTA総会では、村上 晃 様に議長を務めていただきました。ありがとうございました。事務局の提案通りに活動方針や予算、役員をご承認いただきました。本年度もPTA活動へのご協力をお願いいたします。



地方中総体まであと1ヶ月、吹コン県南地区大会まであと1ヶ月半

本年度の一関地方中総体は、6月15日（土）・16日（日）に、吹奏楽コンクール県南地区大会は6月29日（土）に開催されます。

昨日の昼休みに、部延長を希望する10の部（決意表明の場を求めた柔道部を含む）の部長さんが校長室を訪れ、それぞれの部の決意と部延長の要望を述べました。本日の朝、先生方に各部の熱意を伝えたところ、協力していただけるとの了承を得ましたので、悔いのない戦い、演奏ができるように練習に励み、県大会への切符を手にするのを期待しています。

合言葉は「あきらめない」でしたよね。

【大会結果】

○令和6年度岩手県道場剣道大会

<団体戦(3人制)>78チーム出場

1回戦 千厩愛宕A 0-2 盛岡中央B

1回戦 千厩愛宕B 0-1 齊心館船越

<個人戦>85名出場

藤本大輝 1回戦惜敗

佐藤柚貴 1回戦勝って、2回戦惜敗



岩手日報の記事にスポーツ活動について気になる記事がありました。皆さんの今後の活動の参考になるかもしれませんので、読んでみてください。

心技体。強く在らなければならぬ。強く在らなければならぬ。私は小さい頃から吹き込まれ続けてきた。競技水泳をやっていた。小学生の時から中学生になるまで。

痛みが気付けなくなる。強い心はときに凶器になる。弱く自分があつてこそ初めて人の痛みが分かるようになるのだ。

私は良い気になつてきた。私は良い気になつてきた。私は良い気になつてきた。

いことを友達(だと思つていたチームメイト)の親に一方的に責められた。一方コーチは、新しく芽を出し始めた、速くなつてきた選手に乗り換えた。そ

校生活を送ることも難しくなつた自分と、孤独になつた自分。でも、中学1年生の冬に引退してそのあと、中学2年生の秋に、小学校からの友達に言われたことがある。「水泳やめて良かったんじゃない? なんかわらなくなった」と。

人の気持ちや状況を考えることができるようになった。本人の強さは、いくらコーチが怖くても、どんなに親の期待が大きくても、体が痛いときは「体が痛い」と言い切り、自分の人生で必要な、自分の体を守り抜くことだつた。

日 報 論 壇

本当の強さは自分守ること

多田 有希

「自分に負けるな」「強くなれ」と何度言われたことだろう。でも、練習のし過ぎで体を壊して気が付いたことは、強くなつてはいけないということだ。

自分の体は自分のもので自分の人生も自分のものである。間違つてもコーチや親が喜ぶために自分が存在しているのではないのだという点に。

体が痛いと言つて練習をの1泳を泳ぐことができない

の切り替えの早いことい

生懸命やつてきたことは自信として、自分の中に持つていよう。でも、自分の体

春になった。勉強に部活動、頑張り始める学生たちには、つらくなつたら、誰のためか、一度考えてみてほしいと思う。

(花巻市 32歳)